

2024.08.18. 涙を流すことから礼拝することへ

黙示録 5 章 1 節から 7 節

J D フェラグ 牧師

主よ、ありがとうございます。頭を下げ、一緒に祈りませんか？ おお、、、主よ、私たちが立てる唯一の方法は、あなたが堅固な岩の土台なら、そうするための唯一の方法は、あなたの御言葉を土台に据えること。今朝、主よ、あなたの生きた御言葉を掘り下げる時、あなたが私たちの人生の土台となってくださいますように。主よ、一緒に過ごすこの時間を祝福ください。主よ、再び、どうかあなただけがおできになるように、JD 牧師に必要な強さ、安らぎ、平安を与えられ、彼と彼女のご家族を守り、見守ってください。あなたの御名を共に賛美するこのような美しい場所をありがとうございます。イエスの力ある御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。

おはようございます。ようこそ。ご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。オンラインの皆さんも参加くださり大変嬉しいです。私たちは現在、「黙示録」の書を章ごと、節ごとに学んでいます。先週、4 章を学び終わりました。ですから、5 章は 4 章の後に来ます。それがこの説教全体で最も深いポイントです。5 章の最初の 7 節が私たちの今日の箇所です。可能であれば、ご起立いただき、ご無理ならご心配なく、座ったままでも結構です。私が神の御言葉を朗読するのについてきてください。

ヨハネは聖霊に導かれ、天に携挙された後、書くように告げられたことを書きます。ヨハネは今、天にいます。4 章 1 節で、ヨハネはラッパのような音で、命じられるのを聞きました。

「ここに上れ。」(黙示録 4 : 1 参照) 4 章 1 節からこの書の終わりまで、すべてがまだ未来のこと。その意味は、こんにちこの教会に立つ私たちと、オンラインの皆さん、私たちは、まだ「黙示録 2 章と 3 章」に生きています。それが現在です。4 章 1 節は未来です。4 章と 5 章で、ヨハネが天で見る壮大な光景を垣間見ることができます。ですから今日、大変興味深いものを見ることができましょう。1 節から読みましょう。

— ヨハネの黙示録 5 : 1 —

また私は、御座に着いておられる方の右の手に巻物を見た。それは内側にも外側にも字が書かれていて、七つの封印で封じられていた。

— ヨハネの黙示録 5 : 2 —

また私は、一人の強い御使いが「巻物を開き、封印を解くのにふさわしい者はだれか」と大声で告げているのを見た。

— ヨハネの黙示録 5 : 3 —

しかし、天でも地でも地の下でも、だれ一人その巻物を開くことのできる者、見ることのできる者はいなかった。

— ヨハネの黙示録 5 : 4 —

私は激しく泣いた。その巻物を開くにも、見るにも、ふさわしい者がだれも見つからなかったからである。

そして、5 節、

— ヨハネの黙示録 5 : 5 —

すると、長老の一人が私に言った。「泣いてはいけません。ご覧なさい。ユダ族から出た獅子、ダビデの根が勝利したので、彼がその巻物を開き、七つの封印を解くことができます。」

— ヨハネの黙示録 5 : 6 —

また私は、御座と四つの生き物の真ん中、長老たちの真ん中に、屠られた姿で子羊が立っているのを見た。それは七つの角と七つの目を持っていた。その目は、全地に遣わされた神の七つの御霊であった。

一 ヨハネの黙示録 5：7 一

子羊は来て、御座に着いておられる方の右の手から巻物を受け取った。

イエスよ、ありがとうございます。おお、主よ、あなたはふさわしいお方。あなただけがふさわしいお方。主よ、これは、、これは大きいです。これはデカイです。私たちはレベルが高すぎることを容易に認めます。あなたがここで私たちに示されたいことを見るための理解の目を、私たちに語られたいことを聞くための耳を、聖霊が私たちに、与えられない限り。おそらくもっと重要なのは、あなたがここで私たちに与えてくださることを受け取る心を。主よ、聖霊によって、このことを私たちに導いてください。主よ、どうか私たちの邪魔をしたり、心を迷わせたりするようなことがありませんように。サタンは何よりもそれが起こってほしいのです。私たちは何も見逃したくないからです。聖化された方法によって、私たちは欲張りです。全てにいただきたいのです。ここにあるすべてを。主よ、語ってください。あなたのしもべたちは聞いています。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。このような始まりに抵抗がある方もいるでしょう。間違った印象を受けるかもしれないからです。しかし、主を求めた後、おお、あなたは主を求めませんか？ もし提案があれば、遠慮なく事務所にメールを送ってくだされば、新しいものを考えます。しかし、いいえ、ただ主を求めるのに多くの時間を費やしました。祈り、求め、主に尋ねました。「主よ、これは大きな章です。」いえ、どれも大きな章ですけど、これは非常に強烈です。使徒ヨハネが見ることは、このように、ヨハネは文字通り激しく泣いています。(黙示録 5：4 参照)

新約聖書原語のギリシャ語では、咽び泣く、嗚咽を漏らすという意味が含まれます。ヨハネは震えていました。

「天でも地でも地の下でも、だれ一人その巻物を開くことのできる者、見ることのできる者はいなかった」(黙示録 5：3)

という概念は、非常に興味深く、まれで巻物の両側に書かれていました。通常は巻物の内側に書かれていました。そして七つの封印で封じられています。(黙示録 5：1 参照)

想像してください。その周りを七巻し、一卷ずつ蠟(ろう)で封印されています。巻物が開かれるとき、、

巻物は開かれます。座で見守ってください。それが開かれる時には。しかし、それは、、、このようには読みません。縦には、、巻物を開き、横に読みます。両面に書かれているって？ この中には何があるのか？これから明らかにします。ですから、私は主を求め、こう感じました。この章の教えを、2週にわたり2回に分けるよう、主が私に求めておられると。その理由はこうです。今日、前半で私たちがまさに見るのは、使徒ヨハネは、完全に泣き崩れました。うまく言えませんが、つまり、ヨハネにとってこれは非常に強烈でした。覚えてください。私たちがここで話しているのは、これは使徒ヨハネですよ。ヨハネは弱虫ではありません。こういう意味ではありません。「弱虫、、大人は泣かないよ。」じゃあ、私は大人じゃありません。泣くから。しかし、この神の人は、、ヨハネは天にいて、ヨハネは天にあるものを見せられています。この天の光景、天にあるものを記録しています。この内側にも外側にも字が書かれている七つの封印で封じられた巻物、理解すべきは、その巻物を開くのにふさわしい者がいない。ヨハネはどん底に落ち込みます。今、あなたは私の注意を引きました。ヨハネが激しく泣くということは、彼がそのように反応する何かがこの巻物にあるに違いないからです。来週、私たちがまだここにいるなら、主の御心なら、5章の後半で、使徒ヨハネは、『涙を流すことから礼拝することへ』導かれます。それが、私がこのタイトルを選んだ理由です。今日はそのタイトルを担う2部構成の教えの前半です。私が今日成し遂げたいことは、神の恵みと聖霊の助けによって、実に、今週と来週の両週が、必要な励ましになることを望みます。これにはいくつかの理由があります。特に重要なのは、人生に絶望したとき、これが主が私たちの人生になさること。これは本音トークです。OK？ どうか、これは、これは敵が昼食に何を食べようかとあなたの思いをそらすところで。来る前に食べて来られたことを願います。私の心からあなたの心へ話すことに耳を傾けてください。あ

あなたが今日、その場所にいるなら、私はあなたを勇気づけたいのです。あなたは独りではないことを知らせることで。実際、本当に良い仲間がいます。使徒パウロでさえ、人生に絶望していたとしたら？ パウロは絶望していました。パウロは人生の終わりに来ていました。人生に絶望していました。もう生きていたくありませんでした。「第二コリント人への手紙 1 章 8 節」に記されています。エリヤはどうですか？ エリヤのことはたくさん話してきましたね。エリヤは大好きな神の人のうちの 1 人です。全ての神の人について私はそう言っていますが、でも、エリヤは、彼の性格、気質、、エリヤと私は同類だったと思います。私たちが結婚するまでは、彼が結婚したかどうかはわかりませんが、私たちは友人だったでしょう。理由は、エリヤは強烈な男だったに違いありません。エリヤは天から火を下し、鉢と祭壇のいけにえを焼き尽くす。

(II 列王記 1 : 10 参照)

1 回で。バアルの（偽）預言者 450 人が死にました。それからずっと、エリヤは幸せに暮らすだろうと思うでしょうけど、そうではありません。エリヤは、イゼベルが彼を殺すよう命令を出したのを知り、命からがら逃げ出し、自分の人生を終わらせようとします。「第一列王記」19 章です。彼は大変落ち込みます。彼は木の下に座り、死を願います。これがエリヤですよ。エリヤよ、何があったの？ 待ってください。戻るから。（第一列王記）18 章に戻ります。火を呼ぶところです。私は 19 章ではなく、18 章のエリヤを望みます。18 章のエリヤは、バアルの預言者たちに火を下させようとします。因みに、バアルは火の神でした。エリヤがこう言ったときを、想像できますか？「よし、みんな、今すぐ決着をつけよう。イスラエルよ、あなたがたは誰に仕えるかを選びなさい。これを今ここで終らせる。バアルが神か？ エホバが神か？ 行ったり来たりはできない。二股はかけられない。今すぐ止めなさい。さあ、競い合おう。決着をつけるのだ。」

エリヤは、バアルの預言者についてこう言いました。「私に考えがある。」エリヤはわかっています。賢い人物です。そこが私たちと違うところです。とにかく、賢い人物です。エリヤはわかっています。エリヤはこう言います。「わかった。鉢を持ってきなさい。祭壇を作り、あなたがたが先にしなさい。あなたがたは生贄を焼き尽くす火をバアルに求めなさい。」彼らはこう言います。「ああ、それはよい。我々の神は火の神だから。早く、携帯だ。ソーシャルメディアに投稿しなさい。これは本当にすごいことになるぞ！」

彼らはバアルに火を下すよう求め始めます。何もなし。全くダメです。そして彼らは自分たちの身を傷つけ始めます。彼ら自身を傷つける。ここでエリヤの登場。これが 18 章の私が望むエリヤです。エリヤはこんなふうに、「ねえ、あなたがたの神は昼寝でもしてるかもしれない。もっと大声で叫ぶ必要があるかも。」

これは文字通り原語のままです。自分で聖典を調べてください。私の言葉を鵜呑みにしないでください。これが私のエリヤです。彼はこう言います。

「もしかしたら、（あなたがたの神は、）トイレかも。（いえ、本当に。）用を足しているのかも。」

相手の彼らは気が狂いそうです。ついにエリヤはこう言います。彼はそれを大変楽しみました。私も同じことをしたでしょう。私だったらもっと言ったでしょうけど。しかし、エリヤはついにこのように、

「君たち、ここから退きなさい。残念でした。バアルが火を下せない理由は、あなたがたが礼拝する神は全く神ではないからだ。それを火の神と呼びたいように呼ぶことはできても、事実、バアルは神ではない。私の神が神であられる。」

エリヤはこう言いました。聞いてください。ここに曖昧さはありません。ここまでのつもりはなかったんだけど、私はエリヤが大好きだと言いました。エリヤはこう言います。

「あなたがたが疑問を持たないように、もっと水を注ぎなさい。」誰かがこういう時、「これを開けてくれる？」そして、あなたが開けると、彼らはこう言います。「あなたのために緩めておいた。」OK。どうとでも。構いません。それで気分は良くなりますか？ それなら結構です。最初からやり直します。「新鮮な水を注ぎなさい。もっとたくさんの水を注ぎなさい。もっと水を注ぎなさい。実際に、さらにもっと水を。さらにさらにもっと水を。これを水に浸しにしよう。疑問のないように。いいか？」

エリヤがする全てはただ主を呼び求めること。ボッ！ その言葉遣いが大好きです。火がなめつくす。(I 列王記 18 : 38)

よく説明している感じです。火がただすべてをなめつくした。祭壇さえも焼き尽くされました。

「ああ、エホバが神であります。エホバが神であります。」おお、やっとなか！ あなたがたは以前はそれを言わなかった。450人の預言者たちはどこか？ 彼らは急いで逃げています。エリヤは彼らを殺させました。イゼベルはその知らせを受けます。

「おお、エリヤが預言者たちにしたことを、私はエリヤにしなければ。」私たちの英雄エリヤはどうするのか？ 彼は逃げて、穴の中に隠れました。神はこのように仰います。「あなたはここで何をしているのか？ エリヤよ、ここで何をしているのか？ 一体全体？」エリヤはこのように言います。「彼らは私の命を取ろうと、、、😞」（第一列王記 19章参照）

エリヤはそれを2回繰り返します。神は彼の質問にさえ応えられません。エリヤはただこう言います。

「地震の中にも主はおられなかった。風の中にも主はおられなかった。火の中にも主はおられなかった。」（第一列王記 19：11参照）

エリヤは放火魔だだと思います。いえ、考えてみてください。エリヤにとって、神は大いなるお方。火の中、風の中、地震の中におられる。しかし、違います。神はおられません。神は静かな小さな御声の中におられます。エリヤは火の戦車と火の馬で携挙されます。（第二列王記 2：11参照）

いえ、神はエリヤが放火魔であるのをご存知だったと思います。「火の戦車と馬を送って、エリヤをここに連れて来なさい。エリヤはそれをとても喜ぶからね。」何が言いたいのか？ エリヤも人生に絶望していました。エリヤがです。ヨブを始めさせないでください。助けは要りません。ヨブの話を始めますから。ヨブは自分の命を絶ってほしいと神に懇願します。どうか、もしあなたが命を断つことを考えているなら、やめてください！ それは答えではありません。それは答えではありません。それについては、後でもっと話したいです。ヨブが神に懇願して祈った言葉を聞いてください。ヨブは神に懇願します。

「私はもう耐えられません。」それはまだ6章です。あと33章ほどありますよ。8節と9節です。自分の命を絶ってくださいと神に叫ぶヨブの声を聞いてください。

ー ヨブ 6：8 ー

ああ、私の願いがかなえられ、私が望むものを神が下さるとよいのに。

ー ヨブ 6：9 ー

神が望むままに私を砕き、御手を伸ばして私を絶たれるのであれば、私の命を奪ってください。

それはどん底。それほど低いところにいる。ある人はこう言いました。

「私は大変低いところにいるから10セント硬貨側面でハンドボールができる。」それは低い。

自殺について話しましょう。これは話す必要があります。触れてはいけない話題（直訳：部屋にいる象）であるのは知っています。それは絶対に答えにはなりません。神があなたのいのちを、その御手の中に確実に固く握っておられます。それどころか、特に主がそこにおられないように見えるときでさえ。どうやってわかるのですか？ 誰が主の御思いがわかるのですか？ あなたにはわかりません。その反対側がどのように見えるのか。なのに、あなたは終わりにしたいのですか？ おお、あなたが知ってさえいれば。「あなたが知ってさえいれば。ヨブよ、あなたが知ってさえいたら。」これも言わせてください。ヨブは、、、私たちは誰一人として、自分の苦しみを正しく比較することはできませんね？ ヨブは良い注意喚起です。試練を経験している時、大局的に物事を見るために。「ヨブ記」を読んでください。もう一度、何が問題でしたか？ そうでしょ？ 会衆：はい！ ですから、ヨブと私たちの苦しみを比べることはできません。ヨブは神が彼の命を奪われなかったことを喜びました。「ヨブ記」の最も力強く感動的な結末を聞いてください。想像を絶する悲しみ、痛み、苦しみ、そのようなことを、私たちは誰も知らないし、感謝なことに、これからも知ることはないでしょう。ヨブにとって、すべてがあつという間でした。「ヨブ記」42章10節、

ー ヨブ 42：10 ー

ヨブがその友人たちのために祈ったとき、主はヨブを元どおりにされた。・・・

それ自体が教えます。ヨブが彼の友人たちのために祈ったって？ どの友人たちですか？ あの時と同じ友人たちについて話していませんよね？ あの、、、試みようとして、、、こう言った友人たちです。

「ヨブよ、あなたの人生に罪があるはずだ。それが神があなたを罰している理由だ。悔い改めて罪を告白する必要がある。」

ヨブはこのように、「私はすべてを告白した。5歳のときに10円ショップで飴棒を盗んだこととか。すべてを告白したのに、まだ続けている。」

だから、それには何かがあります。私たちがその人たちのために祈るとき、回復が訪れます。

「主よ、彼らをお赦してください。彼らは自分が何を言い、何をしているのかわからないのです。」

・・・さらに主はヨブの財産をすべて、二倍にされた。彼の子供たちを除いては、10人の子供達が死にました。彼らはみんな同じ家で夕食をとっていて、それが彼らの伝統でした。そしてヨブは知らせを受けます。この大嵐で家が崩落し、彼の10人の子供たちを押し潰し、即死したと。(ヨブ 1:19 参照)

彼らはヨブが犠牲を払った同じ子供たちです。念のため、子たちは神に対して罪を犯しました。この人物は子供たちを愛していたと言えるかもしれません。そしてヨブは子供たちを失いました。しかし、ヨブは20人与えられませんでした。彼は新しく10人しか与えられませんでした。なぜか？ 前に10人いたからです。それで合計20人です。正しいでしょ？ 間違っていたら訂正ください。10+10=20。これが、今日の私の説教で2番目に深いポイントです。神はすべてを2倍にされました。ヨブはすべてを持っていました。今、彼はその2倍持っています。いつも言っていることの1つです。

「主よ、ご存知、私が祈ったばかりの祈りを削除していただけますか？」「ヨブ記」42章12節の前半（英語聖書は後半）を聞いてください。これを注意深く聞いてください。

「主はヨブの後の半生を前の半生に増して祝福された。」(ヨブ記 14:12 前半)

待ってください。始めにヨブはどれほど祝福されていましたか？ それがすべての始まりでした。そう、サタンは、どうやらまだ天に出入りできるようです。それが新天新地にならねばならない理由です。サタンは這い回っていました。(以下 ヨブ2章参照)

サタンが知っていることは、神はご存知です。「やあ、何をしている？」「ああ、ちょっと近所をぶらぶらして、立ち寄ろうと思いました。」「わたしのしもべヨブに気付いたか？」もちろん、神はすでにご存知です。神は全てをご存知です。サタンはすべてを知りません。「ヨブのように正しい者はいない。」(ヨブ 2:3 参照)

OK。試合開始。「もちろん。そうでしょう。あなたがヨブをいかに祝福されているかを見てください。」

これが前置きです。ヨブが経験する前。「あなたはヨブを祝福されています。あなたは彼を非常に祝福されました。もちろん、彼は正しく歩むでしょう。あなたに取引していただきたいのです。私に彼を好きなようにさせてください。彼は面と向かってあなたを呪うに違いありません。」(ヨブ 2:5 参照)

再度、神はすべてをご存知です。神は決してサタンにそうさせられません。ヨブが決して神を呪わないと、

神がすでに予見しておられなければ。ヨブの妻は、、、一(笑)一 そんなことは分かっているはず。ちなみに、妻の皆さん、実際は、さらに夫の皆さん、ヨブの妻にあまり厳しくしないでください。彼女をひどく責めるのは分かります。しかし、彼女の立場から考えてください。死んだのは彼女の子供たちでもありません。ヨブは彼女の夫です。彼女は間違いなく、自分の命よりも夫を愛しました。彼がそんなに苦しんでいるのを見ることは、彼女はただ、彼を苦痛から救い出したかっただけです。ですから、興味深いです。これだけ言わせてください。不思議に思うのは、、、自問自答せねばなりません。サタンはなぜヨブの妻を取らなかったのか？ その答えは言いませんけど、ただ、聖霊とともにそれを熟考してほしいのです。なぜそれを言ったのかわかりませんが、意味深いポイントで、、、お！ここです。皆さんは私に非常に親切です。ありが

とう。お付き合いくださって。あなたが仰るのは、主はヨブの終わりの人生で、始めに彼の人生を祝福された以上の祝福を与えられたと？ 始めヨブの人生は、想像を超えるほど祝福されていたのに？ わお。主よ、わお。始める前に、私が言いたいのは、、熟考すること。悪魔にその考えを置かれ、種を植え付けさせてしまいました。あなたはそれをキリストの従順へ捕らえませんでした。それがあなたの思いのしなやかな土壌と出会い、あなたはそれを考え、水をやり始め、発芽し、芽を出し始め、今、成長しています。今、実際にそれを考えていますね？ ここですぐに止めてください。神があなたに何をご用意しておられるか、あなたにはわかりません。神は、何かしようとしておられます。あなたが経験していることでなければおできないならないことを。私はあなたの牧師として言います。私がある牧師と呼ばれる特権を与えられているなら。私は、何よりもまず、神の御言葉の權威に基づいて言います。第二に、経験に基づいて、神が私の人生にそれをどう成し遂げてくださったかを。神は私を裏切ったことはあられません。私が方法/道がないと思った時、私の方法/道は、神の御方法/道ではなかったからです。私の思いは神とは異なり、私の理解には高すぎます。(イザヤ 55 : 9参照)

私は自分の思うすべてをはるかに超えて考えることができませんでした。神がどれほど悪い状態から良い結果をもたらしてくださるか。私は死にゆく娘を腕に抱いているとき、妻と私の腕の中で彼女が最後の息を引き取ったとき、、私は非常に落ち込み、「神よ、どのようにこのことが益として働くのですか？」

「おお、45日を過ぎたら、あなたの妻があなたのところに来て、こう言います。」「もう一人娘が欲しい。ノエルの代わりではないけど、ノエルのことで傷ついた私たちの心を癒すために。」

サラがアブラハムにしたことを私もしました。「そうだね、ハニー、時すでに遅しだよ。(直訳：船は出航した。) 私たちはもう年を取っている。」それから、妻は妊娠しました。私の知らないうちに、私の娘が、、これは今日ここにいるこれを知る必要のある誰かのためかもしれません。これが私のヨブであり、経験だったからです。これは私の夜の暗い苦悩で、これが私の人生のどん底でした。私は教会を始めたばかりでした。人生最大の間違いを犯したと思いました。私は昼も夜も働いています。私と妻は交代で寝て、娘には24時間体制での介護が必要です。チューブで栄養補給しなければなりません。私は教会を始めたばかりで、一生懸命働きました。私たちが知っているすべては、娘が死ぬということ。ただ、いつかは分からない。私は非常に落ち込みました。ある夜のことを思い出します。この聖書です。1984年から持っています。私はこの聖書を決して手放しません。片手に持って開きました。もう片方の手には私の娘。彼女の体重はわずか5ポンドでした。私は神に叫び、涙の祈りを捧げました。言葉にならない、涙です。そして涙が枯れ、うめき声になりました。妻は私に、もう1人娘が欲しいと言いました。私たちは久しぶりに妊娠しました。妻は、娘がもちろん健康で、美しく、賢いことを祈っています。彼女は賢すぎ(生意気)です。— (笑) —

が、そう私は同じことを祈っていました。私の知らないところで、妻は祈っていたのは、娘が天使のような声を持つこと。私たちが超音波検査を受けに行き、彼らはこう言いました。「(性別を)知りたいですか？」私たちは知ることができます。「女の子か男の子か知りたいですか？」「もう女の子だとわかっている。」と私は言いました。「大丈夫です。女の子です。」トリソミー18のノエルは両手を開くことができませんでした。たとえ彼女が1歳の誕生日を迎えるまで生きていたとしても、笑うことも、話すことも、歩くことも、何もできなかったでしょう。ですから超音波検査で、私たちは娘の手を探します。超音波検査の前に、神に祈りました。「娘の開く手を見せてくださいますか？」私たちは彼女の開いた手を見ただけでなく、彼女は私たちに手を振りました。娘は私たちに手を振りました。その時は気づきませんでした、それはほんの始まりでした。はい、娘は今17歳で運転しています。私のために祈ってください。OK? — (笑) —

今は私が手を振っています。ゆっくり！ゆっくり！ どんなに悪いことであっても、神がいつも良いお方でられることは決して絶対変わりません。あなたが経験していることが何であれ、神が最終的な言葉を下してください。それは、神がどなたで、どのようなお方でられるかゆえにです。ただ、しがみつき、神を信頼してください。今にわかります。「詩篇 27 篇」13 節から 14 節、私はそれを要約しました。

「ただ待っていなさい。今にわかります。」親にそう言われて嫌じゃありませんでしたか？ 待っていなさい。今にわかるから。問題は、待ちたくない。私は見たい。「いいえ、ただ待っていなさい。わたしが何をするか分かります。」OK。もう締めくくる時間ですか？ 今日の箇所に入りましょう。心配しないでください。長くはかかりません。— (笑) — ああ、皆さん。なぜヨハネは、封印された巻物を前に激しく泣いて

いるのか？ 始めは開くのにふさわしい者を誰も見つけられなかった。感謝なことに、ヨハネが泣くのは短かかったようで、喜びに変わったのは、イエスが巻物を開くのにふさわしい唯一のお方として明らかにされるときの時でした。ヨハネはすぐに泣き止みました。再度、来週、私たちは喜びを見ます。2つの理由を話したいと思います。イエスは、イエスだけがおできになる通り、「ヨハネの福音書」16章20節でこう仰い、約束されます。「あなたがたの悲しみは喜びに変わります。」(ヨハネ 16：20参照) イスラエルの甘美な詩人ダビデを思います。

一 詩篇 126：5 一

涙とともに種を蒔く者は喜び叫びながら刈り取る。

私はこのように、「おお、イイね。」もっと泣きましょう。もっと喜びを与えられます。「夕暮れには涙が宿っても 朝明けには喜びの叫びがある。」(詩篇 30：5参照)

主のあわれみは朝ごとに新しい。(哀歌 3：22～23参照)

神だけが涙を流すこと、呻くことを受け取られ、喜びと賛美に変えることがおできになります。1つ目の理由は、1節から4節にあります。それはシンプルに、

1. 『イエスがふさわしいお方だから』

それが私たちの「礼拝」という言葉の由来です。： 価値ある関係。

主よ、あなただけが、ふさわしいお方です。私たちの礼拝のすべてであられます。この巻物が何についてなのか、もっと理解する必要があります。明らかにこれはかなり重要な文書ですね。開く必要がありました。そうでなければ、ただのメニューなら、メニューで泣く人もいるから、その例えは使えません。しかし、ヨハネが直感的な方法で反応するほど、このことが重要なレベルであることは明らかです。もちろん憶測が飛び交っていますが、ほぼ一致した共通の意見は、この巻物が地球の所有権証書であること。わお。それが説明します。さらに踏み込んで、こう提案する人もいます。それは地球の権利証書だけではなく、人類に関する遺言のようなものでもあり、その中の条件に従って実行される。これは、遺言書や権利証といった非常に重要な書類です。彼らはそれらを縛り、封印しました。しかし、両面に書かれていたとしたら、それはさらに重要でさえあるという意味です。それがヨハネが抑えきれず激しく泣いた理由です。ヨハネは震えるほど激しく泣き、完全に絶望しています。いつまで続くか分かりません。記されていません。ヨハネのためにも、それほど長くなかったことを願います。明らかに一定の期間でなければなりません。探索が続くところでは、ヨハネだけだったのかもしれませんが。ヨハネはよく分かっていたのかもしれないからです。彼は理解していたのかもしれませんが。ヨハネは巻物の内容を理解していたはずで、そうでなければ、あのような反応はしなかったでしょう。しかし、ヨハネは、誰が巻物を開くのにふさわしいかを知らなかったのかもしれませんが。言い換えると、ヨハネの反応を唯一説明できるのは、これを開くのにふさわしい唯一の人物が不在であり、地球の所有権は無期限に悪魔の支配下に置かれることになります。じゃあ、私は泣きます。よく考えてください。それを開くのにふさわしい者が現れない限り/現れるまでは、始めからそうであった通りに物事は続いていきます。始まりはいつでしたか？ おお、アダムとエバです。彼らが罪を犯し、罪がこの世に入り込んだときのことをご存知ですか？ 彼らは地球の所有権を悪魔に譲りました。エデンの園以来、サタンが所有権証書を持っています。あなたの車みたいに。あなたが所有権を持っていることが前提です。ローンを組んでいるなら、あなたに所有権はありません。銀行です。ある男性にこう言われました。たまたま、自分の車を持ち主に合わせるために銀行まで運転すると。今のは追加料金なし。ダジャレではありません。これは所有権証書です。これは使徒パウロが「第二コリント人への手紙」4章4節で言及しました。パウロがサタンを呼ぶのは、「この世の神」この世の所有者は、サタンだからです。

では、2000年前、イエスは、購入されました。いえ、こういうべきです。買い戻されました。地球の権利証書をです。でも、まだ償還されていません。そうなるのは、「ヨハネの黙示録」5章の終わりと6章です。このことが開かれる時、ふっ！ ふっ！より他の牧師的な言葉がありません！ それについては私の言葉を引用できます。ただ、わお！ 覚えていますか？ イエスがサタンに誘惑されたときのことを。バプテスマを受けられた後、イエスは断食されました。サタンは、イエスが疲れ果て、脆弱で、弱るまで待

ちます。イエスの守備力は落ち、イエスは文字通り餓死寸前であられます。それがサタンが攻撃するときです。あなたが疲れ、脆弱で、疲労困憊のときです。サタンは非常に忍耐強い。サタンは待つ。そこでサタンはイエスのところに行き、イエスを誘惑します。

「もしひれ伏して私を拜むなら、これを（この世界）すべてあなたにあげよう。」（マタイ 4：9）

それらは悪魔のもので、サタンはまだその所有権を持っていたから。サタンはまだ「この世の神」です。

サタンはまだ正当な所有権を持っています。アダムとエバのせいで、この世に対して。しかし、長くはありません。長くはありません。今、あなたは激しく泣いている。しかし、喜びがやってきます。なぜか？

イエスがふさわしいお方だからです。イエスだけがふさわしいお方です。イエスがそれを開くお方です。イエスがこのすべてに終わりをもたらすお方です。イエスがすべてを支配し、すべてを覆されます。イエスが最終決定権があります。イエスはまだなのです。まだ終えておられません。まだ終わっていません。あなたはそう思って、あなたはそう感じます。これが結末だ。もう逃げられない。主は仰います。

「ただ、持ち堪えなさい。わたしはまだ終えていません。もう少し我慢してくれますか？ わたしがまさにとしようとしていることを、あなたにはわかりません。実際、あなたが待つなら、今にわかります。生ける者の地で、主のいつくしみを。」（詩篇 27：13参照）

はい、でも、神よ、私は見えません。理由は、そう、私たちはそれを逆に理解するからです。私たちはこう言います。百聞は一見にしかず。（直訳：見ることは信じること。）

しかし、イエスはこう仰いました。「いえ、いえ、それが仕組みではありません。信じなさい。すると、あなたは見ます。百聞は一見にしかず、（見ることは信じること）ではありません。信じることは見ること。」（ヨハネ 11:40参照）

ひとたび信仰によって神を信じ、その御言葉で神を受け入れてください。理由は、そう、神はあなたに約束されたからです。私たちは聖書を神の御言葉と呼びます。神の御言葉とは何ですか？ 再度、意味深なのはわかります。神の御言葉です。神の御言葉です。神はあなたに神の御言葉を与えておられます。私があるあなたにこう言うなら、「私はあなたに約束します。」OK。それはJDの言葉でした。私は神の御言葉が欲しいのです。私を信用できないわけではないですね。いや、彼らは私に約束しました。まあ、よかった。私は彼らがそれを果たすことを望みます。あなたが私にこう言うとき、「神が私に約束されました。」（直訳：神が私に神の御言葉を与えられました。）

それなら私は大丈夫です。ある人が数えたのをご存知ですか？ 神の御言葉の中に幾つ約束があるかを数える骨の折れる作業をするこのような人々を賞賛せねばなりません。ある人は3000以上の約束を数えました。今、数えないでください。まだ説教中ですから。しかし、もしかしたら、神の御言葉の時間の中で、、私が初めて救われたとき、これはデカかったです。私は思います、、、いや、思わない。私はわかっています。私は早くに根付きました。私は聖書を隅から隅まで読みました。それが役立ちました。教会に足を踏み入れる前に、そうして本当に良かったと思います。聖書を全部読む前に教会に行っていたら、脱線していたかもしれないからです。神はご存知だったと思います。神はご存知です。私はエリヤのように、上下に行ったり来たりする。私は火を下さそうと叫びます。神は私の気質や性格を知っておられます。ですから主は、

「あの男には混乱させるでしょうから、彼を教会から遠ざけなさい。御言葉によって彼を捕らえ、根付かせよう。」これは、、、（笑）

私は1979年式のフォルクスワーゲン・ラビットに乗っていました。私はあの車が嫌いでした。茶色でした。それがその色でした。茶色でした。自動車業界にいた頃、車のこと、茶色の車を買う人はいません。茶色の車が駐車場にあると、私たちはその車を茶色と呼びました。私は茶色のを持っていました。私は近寄りたくありませんでした。1979年式フォルクスワーゲン・ラビットに、、若者たちよ、私たち大人にこれを話させてください。カセットテーププレーヤーがついていました。アパートにはカセットレコーダーがありました。プロミス（御言葉）カードを持っていました。ご存知、神の約束（御言葉）です。私の人生でなぜこれをしたのかわかりません。自分の声に耐えられないからです。でも、他に誰も知りませんでした。キリス

トに辿り着いてから、私の友人は全員、私に話しかけませんでした。彼らはこのようでした。

「彼に近づくな。彼は今、イエス・フリークの1人だ。」彼らは私が来るのを見ると、反対側に行きました。私は彼らを責めませんでした。「君は救われねばならない！ 地獄に行くことになるぞ！」— (笑) —

それが私の証し、福音のプレゼンテーションでした。「イエスは現実だ!イエスを受け入れなければ、永遠に地獄で焼かれることになる！」それをしないでください。それをしないでください。それから15年後、私が救われたときのルームメイトの1人、彼から電話がありました。15年です。私は彼の証人でした。彼は、私が救われたときのルームメイトの1人でした。彼らは私が救われた後に私を追い出しました。アパートを借りなければなりません。15年後、彼から電話がありました。彼は言いました。「僕は救われた。」私は大喜びだと思うでしょ？ 私の反応がわかりますか？

「おいお前、15年だぞ!!! からかっているのか？ 王国へようこそ。どうしたっていうんだ。」— (笑) — それは私が若かった頃の話でした。再度、私はここで意味深のポイントがあります。おお、私はあのプロミス (御言葉) カードを取りました。小さな箱に入っていました。自分の声でカセットテープに録音しました。当時はよく車の中にいました。何度も何度も繰り返し再生しました。カセットテープのテープが切れることもありました。セロテープを買ってきて、それをセロテープで貼り合わせました。!@# \$%^ &* ()' 私はそれをすり減らしました。こんにちに至るまで、私はそれらの神の約束 (御言葉) を暗記しています。私は42歳。私は43歳です。主にあって。留意ください。価値がありますからね。それから43年経った今、私は自分の拠り所となった神の御言葉を思い出すことができます。御言葉が私を根付かせました。神が思い出させてくださいます。あなたがそれを最も必要としている時に。あの聖句は、私が23歳で髪があるときに覚えました。私は思い出し、神はそれを思い起こさせてくださいました。ただ神の御言葉を聞くこと。それが信仰が始まる方法です。信仰は神の御言葉を聞くことから始まります。(ローマ 10:17参照)

それでは、2つ目。今日は2つしかありません。皆さん、今すぐ喜ぶべきです。涙を流すことから喜びに変わったはずです。私がよくするように、要点は12ではなく、2つだけだから。イエスはふさわしく、

2. 『イエスは可能であられる』

イエスは可能であられます。これが決まり文句なのは知っています。わかっています。「神は可能であられます。」はい、ここであなたは試練にいます。人生の試練、大切な人生に懸命にしがみついている、そこに善意のクリスチャンがやってきて、「おお、神は可能であられます。」(ニ~~~~) 冗談っぽく言っていますけどね、いや、まず私はユーモアが大好きです。ユーモアは本当に癒しだからです。それは聖書的です。ご存知でしょ。実は、聞いてください。最も健康な人は、最も幸せに笑っている人です。笑っている人、笑うのが好きな人を教えてください。私は誰が健康な人を教えます。教会に来ることで、私があなたをより健康にしていることにお気づきですか？ — (笑) — 何人かのあの笑い声は、甲状腺のためでした。臍臓のことは後でね。ユーモアのために言っているのではありません。私が言うのは、私たち全員への忠告からです。私自身も含めて、敏感になってください。試練にある誰かに、何かを言うことはそれほど重要ではありません。私たちって言うでしょ。そんな軽率で無慈悲にならないでください。ヨブの友人のようにならないでください。彼らは7日間、口を開くまで良かったんです。全ては素晴らしかったんです。ヨブはこんな感じだったでしょう。「みんな、ありがとう。」時には、ただそこにいていいのです。あなたの言葉は必要じゃない。あなたの肩が必要なのです。これは妻から私への言葉の引用です。ここで私が登場するからです。男って、どのようかわかりますね？ 私たちはすべてを解決したいのです。「ハニー、OK。どうしたんだい？ 僕に話してみなさい。解決策がわかった。よし、じゃあまずここからだ。」彼女はこんなふうに、「止めて！止めて！止めて！止めて！ 私はただ聞いてほしいだけ。」ここで私は、、、「僕は何も言えないってこと？」彼女は話し、私は聞いているはずだけど、私は彼女の言っている言葉を聞けません。理由は、私が考えることは、「僕は何も言えない」ということだけ。とにかく、私の問題はもう十分です。人々に敏感であってください。彼らが本当に苦しい時を経験している時に。時には、何も言わないこと。時には、何も言わないことが最善なこと。時には、ハグだけが必要です。あなたがそこにいてくれるだけでいいのです。「箴言」がこう語るように、

「ことば数が多いところには、背きがつきもの。(自分の唇を制する者は賢い人。)」(箴言 10:19)

それが妻が私に引用させ、暗記させた箇所です。あなたが話すほど、背きと罪の可能性が高まります。ソロモンが「伝道者の書」に記します。

「神の前では、軽々しく心焦ってことばを出すな。神は天におられ、あなたは地にいるからだ。だから、ことばを少なくせよ。」(伝道者の書 5:2)

それがもう1つです。妻の言葉を引用しています。彼女がここに上がって教えるべきです。

「神は天におられ、あなたは地にいるからだ。だから、ことばを少なくせよ。」(伝道者の書 5:2 参照)

OK。説教に戻って、締めくくりましょう。当然のことのしっかり把握なのはわかりますけど、その理由で、この真実を退けるのは大きな誤りだと思います。ただ発言するのを急ぎすぎないようにしましょう。

「はい。神は可能であられる。OK。」いいえ。神は可能であられる。そして、神のみこころであられる。あなたが可能であることは、あなたが喜んですることを意味しないから。実際、時に誰かに何かをするように頼むとき、時に気遣いしませんか？ 感謝するなら、、、私ではなく、、、努力はしています。神は私に働きかけてくださいます。あなたが進んで、可能(できる)なら、していただけますか？ それは大変恵み深くありませんか？ そう、「喜んで進んでする」と「可能であること(できる)」の区別です。誰かが進んでするからといって、彼らが可能である(できる)という意味ではありません。誰かが可能である(できる)からといって、彼らが進んでするいう意味ではありません。おお、そのことなら手伝うのは可能ですが、それを進んではしません。あるいは、それを進んでしますが、でも、信じて、あなたは私にそれをしてほしくありません。私がそれをするのは可能ではないからです。それをするために他の誰かを探したいかもしれませぬ。可能な誰かを。いいえ、イエスは可能であられ、喜んでなされる御心であられます。涙を流すことを喜びに変えるために。私はこれが大好きです。始めは逆説的です。良いことです。私たちの信仰は逆説的信仰です。オキシモロン(矛盾)です。こっちには獅子がいて、こっちには子羊がいます。ユダ族の獅子が、、、ここに長老がいて、

「ヨハネよ、泣いてはいけません。」(黙示録 5:5 参照)

私たちはわかりました。誰がふさわしく、可能であられるかを。彼はユダ族から出た獅子。(黙示録 5:5 参照)

エッサイの根。(イザヤ 11:10 参照)

それは救世主イエスであられます。そして、ヨハネは屠られた姿で子羊が立っているのを見ました。(黙示録 5:6 参照)

ですから、私たちは子羊から獅子に行きました。どのようにそんなに早くそうなったのか？ これ以上正反對のことはないですね？ 獅子は王です。子羊は犠牲/いけにえです。まさに!

「ヨハネよ、落ち着きなさい。しっかりしなさい。イエスがふさわしいお方です。イエスが可能であられます。イエスがその資格を満たしておられます。イエスがユダ族から出た獅子、ダビデの根であられます。イエスは世の罪のために屠られた子羊でもあられます。イエスがその巻物を開くのにふさわしい唯一のお方です。」

私は保証します。もしあなたが、このことが起きたとき、ヨハネがいた場所にいたなら、おそらくまさに同じ反応をしたでしょう。「今や、私はもう泣いていない。私は勝利の王と苦しみの救世主を見たから。」この2つは互いに排他的ではありません。どういう意味か？ 私と一緒に考えてください。柔和は弱さではありませんね？ 柔和と弱さは同義では決してありません。これは大きな誤りで、多くの人にとって、多大な犠牲を払ってきました。

「おお、あなたは大変柔和で、温和で、弱虫だ。」「弱虫ですか？」「いえいえいえ、私は弱いとは言っていない。柔和と言いました。」「おお、それは同じじゃないのか？」全然違います！ 柔和とは何かご存知で

すか？ 抑制の下での御力です。自制のある御力です。イエスが（ゲッセマネの）園におられ、ペテロの心を祝福します。私たちはペテロについて話します。ペテロは悪評が多いですね。天には長い列ができるでしょう。人々は待っているでしょうね。私は謝罪の列の先頭にいます。

「ペテロさん、ごめんなさい。あなたは多くの説教の題材になりました。」

ペテロの登場。彼は何をしていますか？ 彼らはイエスを逮捕しに来ています。イエスは弟子たちにこう語られたばかりです。

「人の子は、（十字架にかかるため）人々の手に渡されようとしています。」（マタイ 17：22 参照）

ペテロはこのように、「絶対にダメです。」（直訳：私の死体を乗り越えてから）そしてイエスはこう仰います。「下がれ、サタン。」（マタイ 16：23 参照）

彼らはピリポ・カイサリアにいて、何日も経たないうちに、（ゲッセマネの）園にいて、ここにペテロとヨハネとヤコブの登場。ビッグ3、改善グループです。しかし、「目を覚まして祈っていなさい。」（マタイ 26：41 参照）

イエスは離れて行って祈られ、戻られると、彼らは眠っていました。（マタイ 26：36～45 参照）

エリヤが放火魔だったように、ペテロは睡眠障害だったと思います。いえ、本当に。そう思います。彼は睡眠、、、ペテロはいつも寝ています。イエスが1時間後に戻って来られます。ペテロは、、、（いびき）

「目を覚まして祈ることはできないの？」ペテロは寝ています。ペテロは目を覚まし祈るべき時に眠っているのがわかります。彼らはイエスをまさに捕らえようとしています。ユダはイエスを裏切り、イエスに口づけをし、イエスを指し示しました。その意味はイザヤが語った通り、イエスは外見的なものは何もありません。（イザヤ 53：2 参照）

その外見はあなたにこう言わせるでしょう。「あれが救世主?!」今週はしません。先週、すでにあなたに傷を負わせました。イエスは当時の普通の人と同じように見えました。イエスは祭司の装束やきらびやかなものを身につけたりされませんでした。首から大きな十字架が垂れ下がっているとか。イエスは大工でした。おそらくオーバーオールを着ておられたでしょう。イエスは、捕らえられました。ペテロは何をしますか？ 剣を抜き、マルコスの耳を切り落としました。（ヨハネ 18：10 参照）

聞いてください。ペテロに厳しくなりすぎる前に、私たちが自分自身に正直なら、私たちは肉の武器で、認めたくないほど霊的な戦いを闘ってきました。そうすることで、たくさんの耳を切り落としました。私は皆さんを見ません。あなたは自分が誰なのかご存知でしょ。私は挙手します。弱いのではなく、柔和なイエスがここにおられます。イエスはむしろ思いの中でお持ちでした。外には何も持っておられませんでした。イエスは手を挙げたり、指を鳴らしたり、眉を動かしたりする必要もなく、ご自分の思いによって、その瞬間、天の軍勢全てを呼ぶことができになりました。実際、救い主の柔和なお姿は非常に力強く、救い主の前にいた兵士たちは、後ずさりし倒れました。（ヨハネ 18：6 参照）

抑制の下での御力です。どうか、何度も繰り返しているのはわかりますけど、、、私を困惑させます。救い主について描かれた絵のせいです。それは私のイエスではありません。このガリガリで、、、体重は100ポンド（約45キロ）くらいかも？ 頭に後光が差して、金髪で青い目をした弱々しい男の絵。違います！ イエスは男の中の男であられました。ピラトは鞭打たれ、傷めつけられた囚人を何度見たことか？ イエスは鞭打たれ、傷めつけられました。認識できないほどだったという説もあります。イエスがピラトの前に連れて来られました。ピラトの反応はどうか？「見よ。この男を！」（ヨハネ 19：5 参照）

こんな男は見たことがない。イエスは全てを耐え忍ばれた。抑制の下の御力で。イエスは一瞬で止めることができたはずです。なぜか？ なぜイエスはそうなさらなかったのか？ 勝利の王となるためです。イエスは、まず苦しみの救世主である必要があらわれました。（イザヤ 53 章参照）

イエスはその両方である必要があらわれました。どちらか一方が欠けても成り立ちません。イエスの初臨は、苦しみの救世主として来られました。おそらく、あなたは聞いたことがあるでしょ。炎の説教。それを言う

ときは、炎にうなり声を入れなければなりません。「イエスは苦しみの救世主として来られない。イエスは勝利の王として来られる！！」そういう説教でしょ。はい、イエスは来られます。おお、ここで再び。おお、今度、イエスは処女を通して幼子として生まれ、十字架にかかるために来られるんじゃない、違います。イエスは燃える炎の目を持つ勝利の王として戻って来られます。(黙示録 19 : 12 参照)

待ちきれません。鳥肌ものです。OK。ここで教訓です。締めくくります。ね? 希望があります。もっと頻繁に2つのポイントで準備すべきだという人もいます。これが結論です。イエスは屠られた子羊としてふさわしいだけでなく、ユダ族の獅子としても可能であります。今、あなたが試練の中にいるなら、日の下には全てのことに時期があります。(伝道者の書 3 : 1 参照) ソロモンは「伝道者の書」にそう記します。

「泣くのに時があり、笑うのに時がある。」(伝道者の書 3 : 4 参照) 時には同時に両方することもあります。どれほど疲れることでしょうか。笑って泣いてを同時に? あなたは非常に疲れ切って、あなたから多くのものを奪います。笑うのに時があり、泣くのに時があり、呻くのに時があります。しかし、あなたは今、涙を流し、呻き、傷つき、もがき苦しむ時にいます。もしかすると、、再考してみてください。あなたの救世主は誰なのか、イエスが勝利の王としてあなたに約束されたことを。まずイエスはあなたのために死んでくださった苦しみの救世主であられるからです。このように言ってもいいですか? イエスはあなたに多くの投資をしてくださいました。何を? イエスは、、あなたのために十字架で死んでくださいました。イエスはあなたのためにいのちを捧げてくださいました。人が自分の友のためにいのちを捨てること、これよりも大きな愛はだれも持っていません。(ヨハネ 15 : 13)

からかっているんですか?パウロは「ローマ人への手紙8章」で、こう語りました。

ー ローマ 8 : 32 ー

私たちすべてのために、ご自分の御子さえも惜しむことなく死に渡された神が、

・・・神のあなたへの愛ゆえに、

・・・(どうして、御子とともにすべてのものを、) 私たちに恵んでくださらないことがあるのでしょうか。

「おお、神よ、家賃が払えるかどうかわかりません。」待ってください。正しく理解できたか確認させてください。「わたしはひとり子をあなたに与えました。わたしは今月分の家賃をあなたに与えませんか? どんな別の宇宙で、それが理にかないますか? わたしがそれを差し控えなかったなら、なぜ何かを差し控えたのですか? わたしに何でも求めなさい。」「主よ、私は傷ついています。」「わたしは知っています。」ちなみに、神に知らせる必要はありません。「神よ、ご存知ですか? 火曜日、何が起こったか?」「わたしはそこにいました。わたしは何でも知っています。わたしは同時に全ての場所にいます。わたしは万能で、全知全能で、遍在します。」

ただ、、神はご存知です。「はい、でもわたしは本当に傷ついています。」神はご存知です。神はご覧になって、気にかけておられます。神はまだ為しておられないのです。待っていてください。今にわかります。神はあなたが涙を流すことを喜びに変えてくださいます。カポノ、上がってきてください。ご起立ください。祈りで締めくくります。

神よ、あなたは大変良いお方です。おお、主よ、だれがあなたのような方がいるのでしょうか。(出エジプト 15 : 11 参照)

おお、主よ、あなたこそふさわしいお方。おお、主よ、あなたはふさわしいお方です。私たちはあなたを礼拝します。すべての称賛と栄光をあなたに捧げます。あなたの聖なる御名に。

主よ、ありがとうございます。主よ、この礼拝にいるかもしれない、あるいは、オンラインで見ているかもしれない人のために、彼らは人生において、本当に最もつらい経験をしています。その真っ只中にいます。彼らが必要なのは、あの聖霊の静かな小さな御声で、あなたが適切に語られる御言葉です。彼らの心を励まし、強くするために。特に、主よ、自殺願望のある人のために、神よ、どうか、それを打ち砕き、彼らに手を伸ばし、彼らを愛し、彼らにあなたご自身を明らかになさいように。あなたは可能であられ、ふさわしいお方だからです。イエスよ、私たちはあなたを本当に愛しています。イエスよ、あなたにすべてのご栄

光を捧げます。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリー・カネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7